

「なあ〜んと素敵なパートナーシップ」No. 3

H27.2月発行

誰も被害者にも加害者にもさせない！ ～デートDV防止の取り組み～

益田市では平成22年度から「デートDV防止ますだ」に講師を依頼し、市内の
中学校と協力し防止教育を実施してきました。

「デートDV防止ますだ」の活動に対し、島根県知事から「人権教育・啓発功労者知事感謝状」が贈呈されました。



《右から高橋さん、山尾さん》

デートDVとは交際中のカップルの中で起こる暴力のことです。
「デートDV防止ますだ」は、デートDVは犯罪であり、人権侵害であるとの考え方にに基づき、主に県内の中学生から大学生を対象に研修プログラムを実施されてきました。
活動が始まった平成20年から平成26年度までに延118団体、約1万1千人が受講しています。

デートDV防止ますだの高橋康子さん、山尾優美さんにインタビュー！

★プロフィール★★★

高橋康子さんは、元人権センター相談員、一昨年度まで社会福祉協議会の相談員をされていました。
山尾優美さんは、人権に関する活動をされる傍ら、フラダンス講師もされています。

★活動を始めた理由は何ですか？

高橋さん：相談員をしているときにDVではないかな？と思う相談が何度もありました。私にもできることはないかと思っていた頃、デートDVの予防教育を知りました。「これなら私にもできる」と思ったんです。

山尾さん：女性の人権について実態調査などを行ってきたけれど、不十分だと思っていました。

DVの根絶なくして男女共同参画社会は作れないと思っています。被害者支援に加えて、子どもたちへの教育が必要だと思ったからです。

★デートDV防止プログラムの特徴は？

生徒たちのロールプレイやワークを通して、間違った考えや思い込み(力と支配、暴力容認、ジェンダーバイアス等)に気づき、学び落としてもらうことです。

誰もが笑顔で生きる権利
があります。



《高津中学校での様子》



★防止のためには何が一番大事？

異性に興味を持つ思春期の早いうちから生徒たちに伝えることが大事です。そして継続的に学ぶことによって、よりDVについての理解が深まります。

高橋さんと山尾さんは、お二人の中で暗黙の役割があるようです。まさに「素敵なパートナーシップ」があるからこそできる活動です。

★生徒たちと関わってみてどうですか？

生徒にとって身近な問題なので、興味深く真剣に聴いてくれます。「伝わっている」という実感があり、それが嬉しいです。活動の原動力になっています。目の輝きや態度でわかりますよ。



メッセージ
対等で、お互いを
尊重する恋愛は
楽しいよ！！

「デートDV防止ますだ」への問い合わせは
人権センターまで！

世界経済フォーラムによる

★世界の男女平等ランキング★

2014年発表では142カ国中

日本は **104位**

指標	項目	順位
1	経済活動の参加と機会 (給与、参加レベル、専門職での雇用)	102位
2	教育 (初等教育や高等・専門教育への就学)	93位
3	健康と生存 (寿命と男女比)	37位
4	政治への関与 (意思決定機関への参画)	129位

1位はアイスランドでした。日本は、主要先進国の中では最下位。このランキングは、毎年公表されます。

【発行】益田市人権センター TEL 0856-31-0412・fax 0856-31-0414

【ホームページ】<http://www.city.masuda.lg.jp>

【E-mail】 jinken@city.masuda.lg.jp 益田市人権センター

お気軽に
問合せください

ホームページも
ご覧ください

